

ハンドボール専門部・熱中症対策ガイドライン

危機管理委員名

古川 巧

(所属校名)

足利工業高等学校

熱中症対策

事前の対策

- ・大会実施日程の検討
(猛暑が予想される時期を外す、冷房完備の施設を使用)
- ・顧問による日頃の熱中症対策の指導 (水分補給、休息、食事)
- ・会場主任へのW B G T 計の配布
- ・日々の健康観察を徹底し、強度を調整しながら活動を行う
- ・主催者による各会場の経口補水液や冷却用具の準備
- ・参加生徒が各自で必要とする水分・塩分を会場に持参し、計画的に摂取するよう促す。
- ・W B G T 31℃を超えるような場合は「熱中症予防体調管理シート」を用いて事前に確認をしておく。

大会／試合時の対策 (当日の対応)

- ・W B G T 計の使用
- ・熱中症対策の準備 (経口補水液、アイススラリーや避難場所の確保)
- ・各顧問による部員の健康観察
- ・会場や控室の喚起、空調設備の確認
- ・試合中と試合間の換気の徹底